

## はじめに

NHK NEWSLINE のテキストシリーズが刊行されてから、本書で 5 冊目を迎えることができた。これもみなさまのご支援によるもので心より感謝申し上げる。

日本社会全体、特に経済界から英語が使えるグローバルな人材育成が求められているのは周知のとおりである。これを受けて文科省は英語民間試験導入を念頭におき、共通テストで英語教育の再生（特に Speaking と Writing 技能の底上げ）を図った。残念ながら、受験生の地域格差や経済格差の問題が解決せず、さらにコロナ禍の影響もあって英語民間試験導入は見送られた。

その結果、根本的な英語 4 技能の評価法は個別の大学に委ねるというかたちになっているが、国際的に「英語が使える」人材育成は急務であり、グローバルなコミュニケーション手段として確固たる地位を築いた英語の重要性は日々増すばかりであると言える。

新型コロナウイルス感染拡大によるパンデミックで、都市部の多くの大学などはオンライン授業が主流になっている。しかし、外出自粛要請が継続される中、それを逆手にとって今は自宅でじっくり実力を養う好機ととらえることもできる。オンラインの英会話レッスンは、安全にしておかつ効果が期待できる。それと並行して、会話の前提となるリスニング能力を伸ばす本書のような教材も積極的に活用できる。

会話は音声のインプットとアウトプットの合わせ技だが、外国語は徹底的に聞いて模倣するという姿勢が常に必要である。従って伝統的な反復練習や文型練習は、語学学習者にとって必修である。目で追うだけではなく何回か反復して「音読」しておこう。音読しておけば記憶に定着しやすく、会話でもとっさの時に出てくるといった利点がある。学習者にとって外国語の会話は（運動競技と同様に）スキルであり、練習によって積み上げた「記憶」が頼りなのである。

本書はリスニングを中心課題に据えたニュースの視聴覚教材である。ニュースは NHK 海外向け放送の NEWSLINE から採択し、適切な長さに編集した。この番組は現代日本の主な出来事や経済、文化、科学の最近の動向などを簡潔にまとめており好評を博している。

語学は授業中の学習だけではじゅうぶんではない。現在、ニュース映像がオンラインで視聴可能となった。自宅で納得するまで繰り返し見てほしい。その際、まず完成したスクリプト（News Story の穴埋め問題終了後）を見ながら音声と意味の対応を頭に入れ、その後は文字を見ないで聞くという作業が必要である。この繰り返しは何回かあれば、文字なしで映像音声の理解ができるという快感が味わえるようになる。

末筆ながら、本書の作成に関して金星堂編集部をはじめ関係スタッフの方々に大変お世話になった。更に出版にあたって NHK、株式会社 NHK グローバルメディアサービスの皆様にも映像提供などで御協力をいただいた。ここに厚くお礼を申し上げる。

## 本書の構成とねらい

本書は全部で15単元 (units) からなり、各単元とも、①日本語のイントロダクション、② Words & Phrases、③ Before You Watch、④ Watch the News、⑤ Understand the News、⑥ News Story、⑦ Review the Key Expressions、⑧ Discussion Questions という構成になっている。このうち①と②は説明で、③～⑧が練習問題である。

### ① 日本語のイントロダクション

この短い日本語の説明(140字前後)は、ニュースの要点を把握することを目的としている。外国語のリスニングには、何がどのように飛び出してくるかわからないという緊張と不安が常に伴うので、このように限られた背景知識 (background knowledge) でも、予め準備があると安心感が出るものである。

### ② Words & Phrases

比較的難しいか、カギになる語彙や熟語などを学習する。ここで意味的、文法的知識をつけておけば、ニュースを聞いた場合に戸惑いは少なくなる。必要に応じて簡単な例文も入れている。

### ③ Before You Watch

ニュース映像を見る前に、その予備知識を獲得したり話題を膨らませたりする意味で単元ごとに違った課題が用意してある。内容としては、日常会話表現の学習であったり、社会・文化に特有な語彙を英語でどう言うかといった課題であったりする。方法としても活動に興味を持てるように、ややゲーム的な要素も入れるようにしてある。英語の語彙を縦横に並んだアルファベット表から見つけ出すタスクや、クロスワードの活用もその例である。

### ④ Watch the News — First Viewing

ここで初めてクラスで映像を見るわけだが、課題はニュース内容の大きな流れや要点の理解が主となる基本的把握である。設問が3つあり、各問とも内容に合っていればT (= True)、合っていなければF (= False) を選択し、問題文の真偽を判断する。外国語のリスニングはしぜんに耳から入ってくることがないので、集中して聞く必要がある。必要に応じて随時、視聴の回数を増やしたり、問題と関連する箇所を教師が集中的に見せたりするということが過去の経験から有効である。

## ⑤ Understand the News — Second Viewing

同じニュース映像をもう一度見るが、内容についてのやや詳細な質問となっている。次の2種類の下位区分がある。ここも必要に応じ、複数回のリスニングを考慮してほしい。

- 1 最初の視聴と比べて今度は選択肢が3つになっており、内容もより詳細にわたる設問が用意してある。各問、右端の3枚の写真は、参考にはなるが、問題を解く上でリスニングのキーとなる部分の映像とは限らないので注意してほしい。
- 2 単元によって、何種類か様々な形式の設問が用意してある。いずれもニュース内容や単語の用法の確認を目的としている。例えばニュースのまとめとなる「概要」や「入手情報の順序づけ」、要点となる数字の記入などである。さらに、設問によっては、ややゲーム的な要素を考慮し、アルファベットの並べ替え (unscrambling) を入れている。

## ⑥ News Story

これはニュース映像に対応するスクリプトであるが、完全なものにするには「穴埋め問題」を解く必要がある。問題は合計7問で、各問題に6箇所位の空所がある。解答するには、スタジオでややゆっくり読まれた音声CDをクラスで（各2回繰り返し）聞きながら書き取り作業 (dictation) をする。スクリプトのそれぞれの問題には、右端におおよその日本語訳（数字以外）が付けてあるのでヒントになる。書き取りが完成すればニュース映像の全文が目で確かめられるが、スクリプトは映像を見る前に読むことはせず、まず何回か視聴して上記④と⑤の設問に解答した後に、この穴埋めに挑戦してほしい。

## ⑦ Review the Key Expressions

ここでは、映像で出てきた単語や熟語などのうち応用性のある表現に習熟することがねらいである。そのような重要表現の意味や用法を確実にするとともに、英作文があまり負担なく身につくように単語を与える「整序問題」形式（4問）を採用した。ただし選択肢の中に錯乱肢 (distractors) を1語入れ、適度に難しくしてある。文例は当該単元の話題とは関係なく、いろいろな場面の設定になっている。

## ⑧ Discussion Questions

最後の問題として、クラス内での話し合いに使える話題を2つ用意してある。当該単元に関連した身近な話題が提示してあるので、短く簡単な英語で自分の考えを表現してみる、というのがねらいである。（ご指導の先生方へ：クラスによっては宿題として、話すことを次回までに考えておくというスタンスでもよいと思われる。この話し合いの課題は、人数や時間などクラス設定との兼ね合いから、用途に応じて柔軟に扱うのがよいと考えられる。）

# NHK NEWSLINE 5

## Contents

**UNIT 1** *The Challenges of Teaching English amid Coronavirus* ..... 1  
コロナ禍で模索する英語教育 [3分50秒]



**UNIT 2** *Students Keeping Memory of Shuri Castle Alive* ..... 7  
首里城を語り継ぐ高校生たち [3分54秒]



**UNIT 3** *A Bitter Taste for Healthy Fish* ..... 13  
魚が食べないレジ袋 [3分02秒]



**UNIT 4** *Robots Luring Diners Back* ..... 19  
ロボット販売のハンバーガー? [2分44秒]



**UNIT 5** *Toilet Designs Aim to Flush Away Issues* ..... 25  
公共トイレ革命——斬新なデザイン [3分19秒]



**UNIT 6** *Teleworking Encourages Tokyo Exodus* ..... 31  
テレワークで故郷へ [2分48秒]



**UNIT 7** *Learning to Love Rural Japan* ..... 37  
秋田を学ぶ語学学校 [3分24秒]



**UNIT 8** *Advocate for Abduction  
Issue Remembered* ..... 43

横田滋さんの活動とレガシー [2分43秒]



**UNIT 9** *Clay Artist in Touch  
with Tradition* ..... 49

パリへ届ける癒しの粘土芸術 [3分19秒]



**UNIT 10** *Space Development  
Board Game* ..... 55

宇宙開発ボードゲーム [2分55秒]



**UNIT 11** *Tatami Takes on  
New Shapes and Sizes* ..... 61

デザイン畳 [3分12秒]



**UNIT 12** *A Runway to a New Start* ..... 67

義足のランウェイ [3分10秒]



**UNIT 13** *Teaching About Black  
Lives Matter* ..... 73

人種差別をなくす [3分40秒]



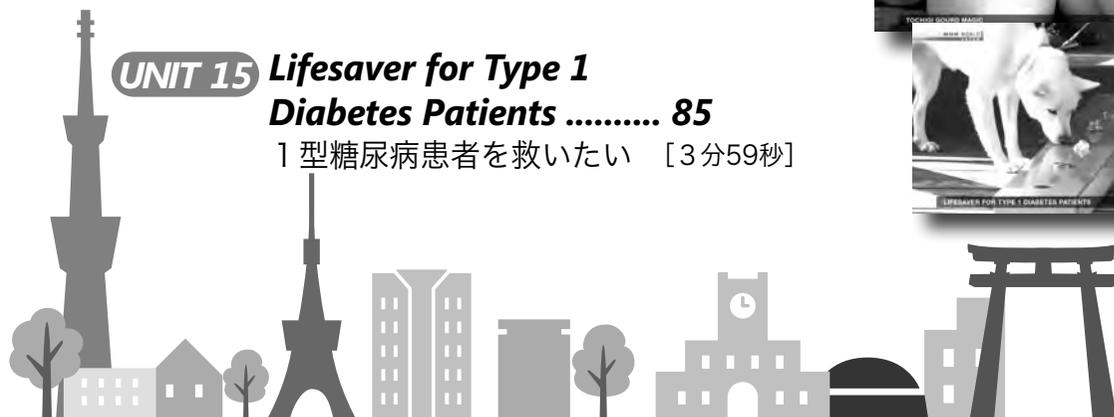
**UNIT 14** *Tochigi Gourd Magic* ..... 79

意外なかんぴょう活用  
——栃木発 [3分18秒]



**UNIT 15** *Lifesaver for Type 1  
Diabetes Patients* ..... 85

1型糖尿病患者を救いたい [3分59秒]



# The Challenges of Teaching English amid Coronavirus

## コロナ禍で模索する英語教育

コロナ禍で教育現場が苦戦している。生徒どうしの英語のコミュニケーション活動がかなり制限された状態で授業を行っている。長時間のグループ活動や近距離での対話練習は行わない、さらに教師の準備・授業の負担も考慮しなければならない。一方、こういう時こそ我々が変革を生み出す機会なのだと考える人もいる。



THE CHALLENGES OF TEACHING ENGLISH AMID CORONAVIRUS

### ● Words & Phrases

CD 02

- to work out** (問題)を解決する、丸くおさめる
- silver lining** 明るい希望、前途の光明
- face shield** フェイスシールド
- face-to-face** 向かい合わせで (の)、対面で (の)
- transmission** 感染
- to figure out** ~を解決する、理解する
- patchwork** 寄せ集め
- to hand in** ~を提出する

Please *hand in* your paper by the end of next week.  
来週の終わりまでにレポートを提出してください。

- to minimize** ~を最小にする
  - on track** 順調に進んで、正しく軌道に乗って
- We all hope the economy will get back *on track*.  
経済が再び順調にいくことをみんな願っている。

## Before You Watch

1～11の空所に当てはまる英語を下のアルファベット表から見つけ、線で囲みましょう。  
 囲み方は縦、横いずれも可能で、太字で始まる単語がヒントになるかもしれません。

例: ( **Attention** ), everyone. こちらを見てください、みなさん。

1. Come to the ( ). 前に出てきてください。
2. Write your answer on the ( ). (黒)板に答えを書いてください。
3. It's okay to make ( ). 《複数形》間違えても大丈夫です。
4. Take your ( ). じっくりやってください。
5. Your answer is ( ). Try again. 答えは惜しいです。もう一度やりましょう。
6. Well ( ). よくできました。
7. Give him/her a big ( ). 彼/彼女に拍手をお願いします。
8. Sit together in ( ). 《複数形》ペアになってすわってください。
9. ( ) each other. 向き合ってください。
10. Please take one ( ) each. 各自、プリントを1枚取ってください。
11. Pass the rest ( ). 残りは後ろに回して [送って] ください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
a	A	T	T	E	N	T	I	O	N	T	B	H	P
b	R	M	I	S	T	A	K	E	S	I	E	A	A
c	D	O	C	L	O	S	E	B	S	M	S	N	I
d	O	M	I	D	D	L	E	A	T	E	T	D	R
e	N	T	B	O	A	R	D	C	O	L	D	O	S
f	E	Z	H	A	N	D	Q	K	P	R	O	U	T
g	F	A	C	E	A	I	F	R	O	N	T	T	A

## Watch the News

## First Viewing

ニュースを見て、内容と合っているものはT、違っているものはFを選びましょう。

1. Many Japanese schools had been closed for four months before they opened again. [ T / F ]
2. Teachers are working hard to come up with their own safe and effective techniques. [ T / F ]
3. Teachers say that online English education is the best solution for the time being. [ T / F ]

1 ニュースをもう一度見て、各問の空所に入る適切な選択肢を a～c から選びましょう。

1. Many students are afraid of \_\_\_\_\_.
  - a. talking to native speakers of English
  - b. removing their masks if they sit close
  - c. speaking English due to bad pronunciation
  
2. Mr. Kawano says he'll try hard to find solutions \_\_\_\_\_.
  - a. but there are few useful strategies
  - b. because there are a lot of possibilities
  - c. although he has a limited budget
  
3. Videos help the teacher to \_\_\_\_\_.
  - a. encourage his students to talk louder
  - b. spend more time on his students' homework
  - c. speak less in the classroom



2 右の文字列を並べ替えて単語を作り、各文の空所に入れて意味がとおるようにしましょう。

1. According to a proverb, “Every cloud has a ( ) lining.” [ lersiv ]
2. Some workers wear both a mask and a face ( ) to protect against the virus. [ dlish ]
3. The teacher could not ( ) out what strategy would work best for teaching online. [ reguif ]
4. The teacher asked the students to ( ) in their iPads containing their assignments. [ dhna ]

3 CDの音声を聞いて、次ページ News Story の①～⑦の文中にある空所に適切な単語を書き入れましょう。音声は2回繰り返されます。  CD 03

**Anchor:** Next, many schools here in Japan recently welcomed back students after closing for months due to the coronavirus. Teachers are now **working out** how to keep them safe, especially in English classes. But as NHK World's Yamamoto Saori reports, there could be a **silver lining**.

**Narrator:** The coronavirus is changing the face of education. ❶ This is what you can expect to see at Japanese schools, but it ( )<sup>1)</sup> ( )<sup>2)</sup> ( )<sup>3)</sup> ( )<sup>4)</sup> ( )<sup>5)</sup> ( )<sup>6)</sup> where conversation is key.

**Teacher:** Okay, so please *wear*<sup>\*1</sup> your **face shield**.

**Narrator:** ❷ This English teacher at a public junior high school in Tokyo doesn't let students sit **face-to-face** and avoids group work ( )<sup>1)</sup> ( )<sup>2)</sup> ( )<sup>3)</sup> ( )<sup>4)</sup> ( )<sup>5)</sup> ( )<sup>6)</sup>. And then there are the face shields.

He thought it would be easier to check pronunciation if he could see the students' faces, but many are afraid to take off their mask[s]<sup>\*2</sup> when there isn't much social distancing.

❸ The teacher says ( )<sup>1)</sup> ( )<sup>2)</sup> ( )<sup>3)</sup> ( )<sup>4)</sup> ( )<sup>5)</sup>.

**Kawano Mitsushi (English teacher):** I feel like I'm juggling two things, education and preventing **transmission**, that are almost impossible to deal with at the same time. I'll do my best to **figure out** what works, although the options are limited.

**Reporter (Yamamoto Saori):** The education ministry has issued guidelines to deal with the virus, but teachers are also developing their own solutions, leading to a **patchwork** of different measures.

❶ 語学学習ではさらに複雑になる

❷ 感染の危険を制限する

❸ 難しい挑戦に直面している



## Review the Key Expressions

各問、選択肢から適切な単語を選び、英文を完成させましょう。なお、余分な単語が1語ずつあります。

1. そのベンチャー企業は、チームの頑張りのおかげで大きな成功を取めた。

The venture ( ) ( ) a big success ( )  
( ) the ( ) hard ( ).

to business team's work achieved of due

2. 一年以上のオンライン授業を行った後、以前の対面 (の) 授業がいかに効率的だったか、ありがたさがよくわかる。

Now we really ( ) how ( ) old ( )-to-face  
classes ( ) after ( ) ( ) a year in online  
classes.

over efficient face mask appreciate spending were

3. 長い間付き合っていたのに、なぜガールフレンドが会ってくれなくなったのか理解できない。

I can't ( ) ( ) why my girlfriend ( )  
( ) me after we ( ) been ( ) so long.

had figure together talking stopped out seeing

4. 退出する前にテスト用紙を提出してください。よい休暇をお過ごしください。

Please ( ) ( ) your test ( ) ( )  
you ( ). Have a nice ( ).

vacation in before papers give leave hand

## ● Discussion Questions

1. What activities would be safe in face-to-face English classes taught during a pandemic?
2. What possible problems could occur in online classes at colleges? Why?